

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

限りある資源を有効に活用し新鮮な提案力と高度なサービス力を通して豊かな社会創りに貢献し続けていくことを使命とする

売上高
490億円

業界市場規模
2兆円

② 中長期の経営戦略

1. 都市圏ネットワーク強化

関東・中部・近畿・九州の大都市部・中核都市部において営業戦略推進、営業所展開、バックヤード強化によりシェア拡大

2. バリュープラスサービス展開

環境・安全・効率をキーワードとした高付加価値サービス提供。新規分野開拓、デジタル活用、資産保有量拡大を推進

3. 業務改革・生産性向上

BPR推進、2022年10月刷新の基幹システム活用、DXを含めた業務改革で効率化と差別化を実現

4. グローバル人材育成

多様性を持つ人材育成、外国人採用強化、マネジメント層教育、次世代リーダー養成で企業成長を支援

③ 対処すべき課題

① 業界内の確固たる地位確立

- ・上位5社で約45%のシェア占める寡占化市場で、現在2%強の市場シェアを拡大する必要がある
- ・事業規模および収益力の拡大による顧客認知度向上が重要課題
- ・持続的な成長により業界内での地位を強化する必要がある

② 経営環境の不確実性への対応

- ・物価・金利上昇および米国通商政策による景気下振れリスク対応
- ・ASEAN展開における米国経済政策の下振れリスク懸念への対応
- ・2025年度建設投資1.3%増への対応を通じた成長確保

③ 運営基盤強化と体制整備

- ・バックヤード・物流体制の最適化による効率運用推進
- ・コンプライアンス・リスクマネジメント体制強化
- ・心理的安全性向上と健康経営推進による働きやすい環境構築

面接で使えるポイント

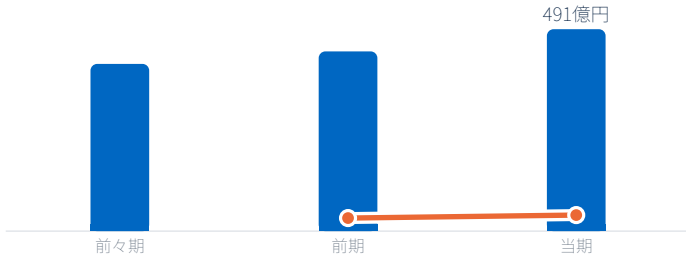
- ・業界第6位の490億円売上でありながら2兆円市場での成長機会を認識し、都市圏シェアアップに注力する成長志向
- ・バリュープラスサービスで環境・安全・効率を実現し、循環型経済実現と社会貢献を両立させるビジネスモデル
- ・ASEAN事業拡大など海外グローバル化と、2022年刷新の基幹システム・DX推進による業務改革で競争力強化を図る姿勢

株式会社レント

サービス業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 5月31日…

証券コード 372A

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
産業機械・建設機械・産業車両などの総合レンタル業を主軸とするサービス企業

主力事業・セグメント

- ・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
491億円

営業利益率
8.0%

財務健康度
39点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 43.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
553万円

サービス業内 312位/524社

平均年齢
39.9歳

サービス業内 208位/527社

平均勤続
10.0年

サービス業内 139位/527社

女性管理職
5.3%

サービス業内 331位/371社

男性育休
-（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 産業機械総合レンタル「レント」 久山出張所新規開設。福岡エリ

株式会社レント 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

